



星を数えに出かける夜

みんなが眠った夜、小さなくまのぬいぐるみがそっとドアを出ました。



ふかふかの苔の道を歩こう

足もとのふかふかの苔が、夜のおさんぽを迎えてくれます。



枝のあいだにきらめく光

こずえのすき間から、はるかな夜空の宝石たちが顔をのぞかせます。



ひとつずつ数える星たち

指先を伸ばし、天の川をたどってひとつずつ大切に数えてみます。



いつのまにか眠気が

夜空の星座を数えきらないうちに、まぶたがすうっと重くなります。



星明かりを抱いて眠ります

心に星たちをいっぱい詰めたまま、やさしい夢の国へ旅立ちます。